

# 広報小池

発行：社会福祉法人 心聖会 広報委員会  
発行責任者：吉村 優児  
URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(小池更生園)  
〒276-0001 千葉県八千代市小池393  
TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

(作山更生園)  
〒276-0001 千葉県八千代市小池392  
TEL 047(488)8253 FAX 047(488)8263

## 経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



社会福祉法人 心聖会  
理事長 白鳥征四朗



新年度を迎えるにあたり、日頃より、多くの皆様にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。毎年、この時期は、小池更生園（4月25日33周年）、作山更生園（6月1日16周年）、こいけホーム（7月1日3周年）と各施設の創立記念日を迎えます。これまでに最も古い33年前に建った小池更生園の居住棟を一昨年度前に耐震化等整備費補助事業として改築しておりますが、次に古い小池更生園のもうひとつ居住棟（B棟）や作山更生園の居住環境、及び生活介護事業所の作業環境の改善につきましても、まだ課題は山積しておりますが、利用者待遇の改善につきましては、一刻も早くの対処を施してきており、前年度には食堂と厨房に除菌、脱臭、感染症予防、ゴキブリ排除効果のあるオゾン水生成器を小池更生園・作山更生園の両施設に設置導入致しております。これから暑くなつてまいります。熱中症や感染症予防などにも努めてまいります。

私は事務でございますが、前年度まで本法人の理事長と作山更生園の施設長を兼務させていただいておりましたが、本年度からは、本法人の理事長と法人事務局長を兼務させていただきまして、作山更生園の施設長を後進に任せまして退任致しました。作山更生園の施設長には小池更生園の支援課長を務めておりました市川朋未が就任しておりますので、これまで同様にご指導、ご支援を賜ります。

就

活

参

**小池更生園 支援課長  
西澤 昇太郎**

施設を目指して、微力ではございますが、精一杯努力して参ります。



初夏の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。この度、白鳥施設長の後任として、平成27年4月1日付けで作山更生園の施設長に就任いたしました市川朋未と申します。職責の重大さに戸惑いもございますが、「利用者の幸せ、利用者のご家族の幸せ、地域住民の幸せ、そしてこれらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます」という法人の理念を心に、ご利用者に満足していただけるサービスの提供を行うことと、ご家族、地域の皆様が安心していただけるようになります。

度にホツとするという事です。いつもの場所、いつもの笑顔、いつもの声。そして一筋の光が差し込んでくるかのように思ひ立ちます。この場所で、この笑顔がある、この声がする、この小池更生園でやるべきことを整理しようと。具体的にくつか浮かんできました。他施設見学でなにを真似るか、それは「思い」なんだと思います。きっと立派な施設を建てようなんて思いで建てたのではなくて、ご利用者の、保護者の方の、地域の方々の、そして職員の思いが形になつたのだと思います。故に礼儀正しくも、誇らしげに出迎えることができるのだと思います。

新年度を迎えて、2ヶ月が経とうとしておりましたが、この短期間でも、理事長、施設長と一緒に、いくつかの施設を見学に伺う機会がございました。

正直な感想は居住環境も作業環境も立派過ぎて、なにを参考にしたら良いのか皆目見当もつかないといったものでした。当

施設をご利用される方々就任で、ご不便をおかけすることが多々あるかと思ひます。頑張りますが、

この度の、わたくしの全職員で力を合わせて参ります。今後も、今まで

10年という区切りで作山更生園に市川施設長を迎え、心機一転、全職員で協力し合い、ご利用者が一日一日楽しく過ごす充実したものになる

山更生園に市川施設長を迎え、心機一転、全職員で協力し合い、ご利用者が一日一日楽しく過ごす充実したものになる

山更生園に市川施設長を迎え、心機一転、全職員で協力し合い、ご利用者が一日一日楽しく過ごす充実したものになる

山更生園に市川施設長を迎え、心機一転、全職員で協力し合い、ご利用者が一日一日楽しく過ごす充実したものになる

山更生園に市川施設長を迎え、心機一転、全職員で協力し合い、ご利用者が一日一日楽しく過ごす充実したものになる

**作山更生園 支援課長  
筒井 利光**



度で大変お世話になつてゐる皆様へ、新年度を迎え、また、小池更生園生活支援課長就任につきまして、ご挨拶申上げます。

新年度を迎えて、2ヶ月が経とうとしておりましたが、この短期間でも、理事長、施設長と一緒に、いくつかの施設を見学に伺う機会がございました。正直な感想は居住環境も作業環境も立派過ぎて、なにを参考にしたら良いのか皆目見当もつかないといったものでした。当施設をご利用される方々就任で、ご不便をおかけすることが多々あるかと思ひます。頑張りますが、

この度の、わたくしの全職員で力を合わせて参ります。今後も、今まで同様ご指導ご協力を賜り、ますようお願い申し上げます。

丁寧な対応を心掛け、信頼関係を築いていきたいと思っております。その

為にも、ご要望に関しても結構ですのでお気付

きの点がございましたらお伝えいただければと思

います。

本年、4月1日付けで支援課長に就任いたしま

した、筒井利光と申します。私は、作山更生園に勤めて10年目になります。

入職した当初と比べると作山更生園の雰囲気も生

活の流れもご利用者の状況に応じて変化し続けて

きたと思います。昔は良かつたと、懐かしむ事も必要だとは思いますが、昔の良い所は残しつつ、

こいけホーム便り

# 新たに思ふ



ホーム長 和田京子

信頼される施設



支援員 飯島信一

毎年、こいけ壱番館、  
こいけ弐番館の敷地に筍  
が顔を出します。

ね」などの声が聞かれ、とても美味しそうに食されていました。今後も季節を感じられるような催しをご利用者と一緒に考え、機会を設けていきたいと思います。

ちらこちらからたちこめ  
ご利用者も「早く食べたいね。」と顔をほころばせていました。

A group of people are standing on a paved area in front of a building with large wooden doors. In the foreground, a woman wearing a plaid skirt and a man in a white shirt and dark pants are looking towards the camera. Other people are visible in the background, some walking and some standing.

廣報小池

この度、障害者支援施設作山更生園から、共同生活援助事業所に異動になりました。一ヶ月が過ぎ、まだまだ至らないところはありますが、ご利用者の思い描く地域生活に向け、共に支え励ましながら実現できるように、一人ひとりの思いに寄り添った支援を展開し、ご利用者が地域の中で生き生きと安心して生活できるように支援してまいりたいと思います。

今後とも皆様のご指導とご支援の程宜しくお願ひ致します。

らこいけホームに配属され、勤務することになりました。今まで培った経験や知識を生かし、ご利用者が明るく楽しく快適に暮らせるように支援させて頂きます。

日の4月25日土曜日に、  
春の味覚を味わうために、  
20名のご利用者と職員が  
こいけ壱番館の芝生の上  
に集いました。

竹の子ご飯に、こいけ  
壱番館の庭で育てた菜の  
花を添え、ミョウガの芽  
も出ていたので刻んでみ  
そ汁に入れ、卵焼きも用  
意し、春の日差しを浴び  
ながら味わいました。

天気の良い日に屋外で旬  
の物を味わうちょっとし  
た贅沢。

ご利用者から「竹の子  
ご飯美味しいね」「外で  
みんなと食べるの楽しい

老舗の味に  
舌鼓

3月22日の日曜日、ご利用者2名と、職員2名の計4名で、成田山新勝寺に出かけました。今回の外出の目的は美味しい「鰻」を食べに行こうと企画したので、新勝寺への参拝は後回しにしてお目当ての鰻屋に直行。表参道の方へ向かうと鰻を焼く香ばしい臭いがあ

用者さんはうなぎがいを注文し、「うなぎがふっくらして美味しい。」と大変満足そうに食べられていました。ご利用者の一人は、車椅子を利用していましたが、車椅子が通るスペースを空けてくれる等お店の人が親切に対応してくれて、気持ちよく食事をすることが出来ました。ご利用者に話を聞いてみると、たまには外で食事をすることも気分転換になり楽しいとのことなので、これからもこのような外出を増やしていくけれど思っています。

氏名	・山崎 茂子
職種	・世話人
座右の銘	・花よりも花を咲かせる土になれ
ご挨拶	<p>今年三月から小池更生園と、こいけホームで働かせて頂いています。ご利用者の気持ちを考えながらいろんなことを勉強して、頑張っていきたいと思っています。宜しくお願い致します。</p>

老舗の味に



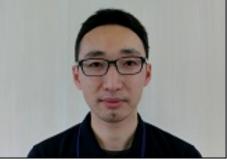
### 貳番館にて筈を收穫

## 新人職員紹介



## 成田山にて

① 郡司 晋  
 ② 生活支援員(室内第1班)  
 ③ 情けは人の為ならず  
 ④ 福祉の仕事に就くのは初めてでゼロからのスタートとなります  
 が、ご利用者の幸せな暮らしに貢献できる職員になれる  
 よう、日々精進したいと思います。よろしくお願ひします。



## 新人職員紹介

① 氏名  
 ② 職種(所属班)  
 ③ 座右の銘  
 ④ ご挨拶

① 川原 直明  
 ② 生活支援員(手芸班)  
 ③ 限界と思うから限界が来る  
 ④ 平成27年4月より働いています。  
 今まで、精神障害や介護の分野で  
 働いてます。知的障害者に関しては初めてですが、はや  
 く職場に馴染みたいと思います。よろしくお願ひします。



① 片岡 千晶  
 ② 生活支援員(室内第2班)  
 ③ 初心を忘れない  
 ④ 社会に出たばかりで右も左もわ  
 からないですが、一歩一歩この仕事  
 になれていくたいと思っています。ご指導のほど、何  
 卒よろしくお願ひいたします。



① 田邊 理香  
 ② 生活支援員(室内第2班)  
 ③ 繼続は力なり  
 ④ 福岡出身、千葉に来て10年  
 目になります。わからないことば  
 かりですが、笑顔を大切に頑張ります。宜しくお願ひ致  
 します。



① 松本 綾子  
 ② 生活支援員(手芸班)  
 ③ 実るほどに頭を垂れる稻穂かな  
 ④ 食う寝る遊ぶ、楽しい事が大好  
 きです。ご利用者と毎日元気に楽し  
 く過ごしていけば!と思っています。作業を通じて  
 緯を深めていけたらと思います。宜しくお願ひします。



こいけホーム  
 和田 京子  
 (前・小池更生園)

作山更生園  
 市川 朋未(旧姓・庄司)  
 (前・小池更生園)

### 職員異動のお知らせ

山崎 茂子  
 大島 裕子

金子 伸之

小池更生園

### 新人職員のお知らせ

郡司 晋  
 川原 直明  
 片岡 千秋  
 田邊 理香  
 松本 綾子

### 法人だより

## 今後の予定

- |           |            |
|-----------|------------|
| <b>6月</b> |            |
| 10・24日    | 小池更生園日帰り旅行 |
| 16・17日    | 小池更生園一泊旅行  |
| <b>7月</b> |            |
| 2・3日      | 健康診断       |
| 15・16日    | こいけホーム一泊旅行 |

## イオンバザー 小池みそ出展

赤みそ	1kg(ポリ袋入)	600円
	750g(ポリ容器)	500円
熟成みそ(2年熟成)	500g(ポリ容器)	400円
白味噌	500g(ポリ容器)	400円
合わせ味噌	1kg(ポリ袋入)	600円
	750g(ポリ容器)	500円

会場:八千代緑ヶ丘店1階 7月10日(金)

生きる力の根源である  
 「私らしさ」を大切にし  
 て、ご利用者一人ひとり  
 と真摯に向き合い支援し  
 ていきたいです。後輩職  
 員の良い手本となれるよ  
 うに、気を引き締めて・  
 いざ、新年度。(U)

生きる力の根源である  
 「私らしさ」だと考えます。  
 この力が否定されたら、  
 自分の人生の主人公にな  
 るための力、それが「私  
 らしさ」です。私は「私  
 らしさ」だと考えます。  
 この力が否定されたら、  
 生きる気力も衰えてしま  
 うでしょう。

私自身も入社から1年  
 が経ち、2年目を迎えた  
 が、ご利用者と接する  
 中で、一人ひとりが持つ  
 力「その人らしさ」に圧  
 倒されることが度々。  
 「その人らしさ」と書  
 きましたが、本人にとつ  
 ては「私らしさ」です。  
 この力が否定されたら、  
 生きる気力も衰えてしま  
 うでしょう。

新年度を迎えて、心聖会  
 では4月から新しく7名  
 の職員が働いています。  
 新人職員は日々の業務に  
 精進し、職場にも徐々に  
 慣れ始めた頃ではないで  
 しょうか。

### 編集後記

## 私たちの責務 ～新人職員研修～

「知的障害のある人たちが、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるように支援することが、私たちの責務です。」

今回の研修で学ばせていただいた社会福祉法人心聖会の「倫理綱領」には、私たちの責務がそのように定められています。

平成27年度 新任職員研修①  
社会福祉法人 心聖会

### 新人職員研修資料

私たち新任職員は、知識的にも技術的にもまだ未熟ではあります、まずは自分の責務・役割を自覚し、ご利用者の気持ちを第一に考えながら、倫理観を持って日々の業務に取り組んでまいります。そして今回の研修で学んだ事を活かし、ご利用者、ご利用者の家族、そして地域住民の皆様の幸せな生活に貢献できる職員に成長できるよう、絶えず研鑽を重ねていこうと思います。



環境整備風景

# 小池更生園便り

生活向上委員会では、毎月第1金曜日と第3金曜日に環境整備を行って

清掃が行き届かない場所を徹底的に掃除します。また、梅雨前からは、敷地内の雑草も大変立派に成長するので、除草作業も行います。

5月の環境整備では、各居室のベッド下と食堂の椅子やテーブルをきれいにしています。ベッドの下は普段なかなか清掃が出来ないので大量のホコリが溜まっているところもありました。ベッドを解体し、底板を天日干しし、床を一生懸命モップかけし、ベッドの枠を

ろを自分たちできれいにしよう！」当たり前にできる、とを当たり前にできる、そして、保護者や関係者の皆様にも、気持ちよく来園してもらえるような施設をめざし、これからも環境整備を続けていきます。

物が出てくることもあります。以前、無くしてしまったといつてたペンや本などが出てきて大喜びしている様子も見られました。

「自分たちの住むところを自分できれいに

らを自分できれいに

# 作業班第一陣

## みそ班



みそ作業中

みそ班は、今年度も昨年度と同じ利用者8名と支援員3名で作業を行なっています。ご利用者も味噌作りにだいぶ慣れてきている様で皆と協力しています。昨年度から特製合わせ味噌を販売したり味噌の価格を値下げしたり、新しい販売活動などにも挑戦しています。丁寧に作った自慢の味噌をより多くの方に食べてもらえるよう頑張りますので、宜しくお願いします。

雜巾できれいに拭きます。ベッドの下からはホコリだけでなく、利用者の皆さんが大切にしていた宝

物が出てくることもあります。以前、無くしてしまったといつてたペンや本などが出てきて大喜びしている様子も見られました。

## 受注班



集中して作業中

前年度に引き続き、主に書籍店レジ袋への企業広告誌封入作業、バザー等での販売用にビーズ・編み物の商品制作を行っています。受注作業では、取引先・関係企業・地域社会と触れ合い、関わりを深め、社会性を身に付けて頂けるように活動・支援をしていきます。また、バザー販売を通して、地域住民の方々と関わることで刺激を受けたり、商品が売れる事で充実感や達成感を感じて、異なる作業意欲向上へと繋げていきたいです。

# 作山更生園便り

## 春を歩く



施設近くの桜にて

### 散歩日和

春が来ました、歩くには絶好の季節。園周辺は緑豊かな自然に囲まれています。少し歩くと、神崎川という川も流れています。歩行コースは、川沿いや園周辺の集落コ－ト歩いていきます。

スなど、ご利用者のリクエストを聞き、その日の天候や活動時間に合わせて歩行しています。

同じ歩行コースでも、季節によって景色が変わります。四季を感じながら、これからもご利用者と歩いていきます。

笑う門には福来る。いつも笑顔で、たくさん幸せが訪れますように。

**宮本昌明さん**  
平成27年4月1日より入所されました。宮本さんはいつも笑顔です。テレビ観賞が好きで、ご自宅では笑点やバカ殿様などバラエティー番組を好んで見ているそうです。

前の施設の活動では、陶芸やビーズのアクセサリーなどを作っていましたこと。作山でも色々な活動や行事に参加していただき、健康で心豊かな生活を送っていました。幸いです。

笑う門には福来る。いつも笑顔で、たくさん幸せが訪れますように。



洗濯物をたたんでいます

### 新しい出会い 新規入所者紹介



### 新人紹介 金子 伸之

**職種** 生活支援員

**所属班** 生活介護班

**座右の銘** 「人に勝つより自分に勝て」

**ひと言**

これから色々な経験を積み、その場その場で適切な行動が取れるような職員を目指して努力して参ります。

## 私の仕事

### 看護師として

平成17年から作山更生園で看護師として勤務させていただき、10年目となりました。施設勤務の経験が全くないままのスタートでしたが、皆様に支えていただき、続けることができています。

今回、自分自身の仕事を振り返る意味も込めまして、施設での仕事を紹介させていただきます。

対応・薬の管理等、ご利用者の健康を第一に考えて、仕事に取り組んでいます。

### リスク

ご利用者は、言葉で伝えたり話したりすることが不得手です。身体に変調をきたした時、自ら訴えることが難しいため、気付くことができず、病

が、参考になる場合も多々あると思います。何か気になることがありますれば、お声をかけて下さい。よろしくお願い致します。  
(横山 晴美)

毎日のバイタルチェック・年2回の健康診断結果のチェック・必要に応じた通院・突発的事故の対応・薬の管理等、ご利用者の健康を第一に考えて、仕事に取り組んでいます。

ご利用者の健康を守るために、支援員と連携を密に取り、異常の早期発見を見に努めて参ります。

### 早期発見

## ボランティア募集!

当園では散歩、散髪、リトミックなどのボランティアの方々が活躍されています。「なにかしたいな、でも…」それでもいいんです。お気軽に施設見学に来て下さい。

出会いから始めませんか!】

問い合わせ (作山更生園)

047-488-8253 担当:筒井 福田

### 健康を守る

毎日のバイタルチェック・年2回の健康診断結果のチェック・必要に応じた通院・突発的事故の対応・薬の管理等、ご利用者の健康を第一に考えて、仕事に取り組んでいます。

ご利用者の健康を守るために、支援員と連携を密に取り、異常の早期発見を見に努めています。

状を悪化させてしまう危険があります。また、利用者の高齢化とともに疾病や骨折のリスクが高まっています。